

平成30年9月18日

能代市議会議長 渡辺優子様

1班 班長 庄司紘八

議会報告会実施報告書

- 1 開催日時 平成30年8月29日（水）午後7時00分～8時35分
- 2 開催会場 向能代地域センター
- 3 参加者数 15人
- 4 出席議員 庄司紘八（班長）、安井和則（司会進行者）、安岡明雄（報告者）、菊地時子（記録者）、武田正廣、畠貞一郎
- 5 報告内容
 - （1）平成29年度 議会の活動状況
 - （2）予算、決算等の審議概要
 - ①平成30年度能代市一般会計当初予算について
 - ②平成28年度能代市一般会計決算及び特別会計決算について
- 6 意見、要望、提言等 別紙のとおり
- 7 その他特記事項（改善点・気付いた点を含む。）
 - ・事前の打ち合わせはある程度時間をかけて行うべきと思う。
 - ・答弁はなるべく関係する委員会の所属議員が答えるべき。
 - ・答弁者は手を挙げて、司会者が指名してから答えるべき。
 - ・要望事項については決まっていることは答えてもいいが、できる、できないの答弁はいかがか。
 - ・市民からたくさん意見、要望、提言があり、びっくりした。この日に向けてしっかり準備されてきていただき感謝です。議員はどれだけこの日のために準備したのでしょうか。市民にためられています。
 - ・議員全員が発言できたことはよかった。

※報告書は班長が開催日から21日以内に議長に提出するものとする。

(1) 議会に関する事項

番号	意見、要望、提言等の内容	報告会における対応
1	県外・市外から嫁に来て、子育てをしているお母さんたちは、外からの目線で能代を見ることができる。こういう女性が議員になってほしいと思う。議員のなり手不足問題含め、女性議員を増やす取り組みを強化してほしい。	岐阜県可児市ではママさん議会をやっている。自治会や職場で活躍する女性もでてきている。様々な分野で女性が活躍できる環境を作るための議論が必要ではないかと思う。
2	将来的に政治に関心を持つ人が増えるよう三種町の子も議会のような取り組みをしてほしい。	政治や市政に関心をもっていただくことが大事だと思う。

(2) 市当局に関する事項

番号	意見、要望、提言等の内容	報告会における対応
1	小・中学校の統廃合で廃校となる学校の利活用の方針をだしてほしい。檜山（の崇徳小）は資料館、常盤小・中学校は廃校の宿のような施設にできないか。	市教育委員会としては廃校舎はその地域で利活用を考えてほしいと言っている。檜山は歴史資料館としての活用案がでてくるのではないかと思う。
2	昼に消防署（向能代）のサイレンが鳴るが、Jアラートと勘違いする。防災無線で午後6時に流れるチャイムのようなものに変更することは可能か。	当局に伝える。
3	防災無線、二重に聞こえ何を言っているか分からないので、何とかしてほしい。（向能代字平影野）	当局に伝える。
4	移住者にはお墓の問題があるのではないか。移住定住対策として墓地の空き状況や合葬墓の情報提供をしたらどうか。	当局に伝える。
5	能代市の東西南北、他町村との主要道境界付近に歓迎塔の設置をしてみてもどうか。	当局に伝える。
6	道路にせり出した木が障害になっていないか。大型車が高い枝を避けようと対向車線に入ってきて危険。枝の伐採はできないか。	当局に伝える。
7	障がい者の雇用問題（水増し）能代市は。	適正な運用であると聞いている。
8	能代大橋から落合のマックスバリュの交差点まで暗いので、街灯の設置を。	県道のため、県に働きかけるよう当局に伝える。

9	今後の防災の見直しなどはどう考えているか。また、東雲中に非常時の品物が保管されているが、それだけで間に合うのか。	自主防災組織が増えてきている。自治会の総会等で協力をお願いしていきたい。備蓄については数は把握していないが、学校等の避難所には備蓄をしている。
10	防災マップは市全体が記載されている。自分の地区が分かるマップにしてほしい。	きめ細かなマップ作成に配慮するよう伝える。
11	教育委員会はなぜ二ツ井なのか。東京会も二ツ井、能代とバラバラで行っている。一緒にするべきでは。	10年をめぐりに、能代と二ツ井のいろいろなものを一緒にしようとしていたが、それが延びているのが実情ではないかと思う。

(3) 議会報告に対する質疑

番号	質疑の内容	報告会における対応
1	自主財源、他市と比べてどうか。	他市のデータの資料が手元にない。
2	議会報告会での内容や出された意見、質疑内容をまとめたものを全戸配布してほしい。	予算が必要となることからすぐにはできない。全戸配布は無理と思う。別の方法で検討したい。
3	補正予算の財源について。	事業の中身によって違う。国、県の補助によっても違う。財政調整基金を充てたり、借金をする場合もある。
4	工事契約について。全国的に見ると当初予算と実際の工事価格に差があると思うが、安いと劣化が早く、事故につながったりと安全性に問題が出てくるのではないか。また、入札参加がなく、入札を繰り返している事例がある。業者の能力もしくはは予算の都合で手を挙げられないのか。また、入札業者の下請け、孫請けが対応となると手抜きではないが、不安になる。	大きな工事だと、特殊な技術を必要とすることもあり、多くの場合はJV（共同企業体）である。以前は単価が合わず、入札できないこともあった。工事によって、地元企業ではできないこともある。人がいなくて参加できないところもある。契約検査課が検査をしている。手抜きと聞いたことがないようチェックしていく。
5	落合浜を整備して、海水浴場と学生のロケット打ち上げと共同でできるように声をあげてほしい。	宇宙イベントのロケット海打ちの会場にもなっている。飛行機が上を通らない箇所は全国でも落合浜しかなく、ロケット打ち上げに唯一適している場所である。
6	障がい者の雇用問題（水増し）一般の会社は。	機会を捉えて調査する。